

謹賀新年

北部方面隊



新年のご挨拶
北部方面総監
陸将 田浦 正人

あけましておめでとうございます。平成30年の年頭に当たり、高い使命感をもって、日夜、任務に精励している方面隊の隊員諸君及びご家族の皆様、そして平素よりご協力をいただいている協力諸団体を始め地域の皆様におかれましては、健康で新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。私は、着任以来、一貫して「最も強く、最も頼もしい北部方面隊を目指して」隊員とともに汗を流してまいりました。

北部方面隊は、北海道の防衛・警備のみならず、陸上自衛隊最大の編成・装備を有する方面隊として、各種事態発生に際しては他方面隊を増強する任務を有しており、まさに「最も強い決戦戦力」でなければなりません。

そのために、北部方面隊約三万二千名の全隊員が一丸となり、「よく考えて、前へ」進化し続けることが重要と考えております。昨年は、我が国を取り巻く安全保障環境が厳しさを増す中、北朝鮮の度重なる弾道ミサイル発射による軍事的挑発及び北朝鮮籍とみられる木造船の日本海沿岸への漂着による不安の増大、周辺国による軍事的近代化及び活動の活発化に加え、地域紛争、国際テロ、サイバー攻撃の脅威がより顕在化しており、日本国として平素からの危機管理の重要性を再認識する年でした。

このような中、北部方面隊は、「北海道におけるあらゆる事態への対処」、「国内における各種事態等への対処」、「グローバル及びアジア太平洋地域の安全保障環境の構築・改善への貢献」、「北海道の良好な訓練環境の維持・整備等基盤の充実」の役割を果たすため、日々厳しい訓練等に邁進し、任務を完遂してまいりました。これもひとえに、高い使命感と旺盛な士気をもって日々の隊務に精励した部隊・隊員諸君、ご家族の皆様、そして、いつも厚いご支援をいただいている地域の皆様のお陰と心より感謝しているところであります。

本年は、防衛計画の大綱に示す「統合機動防衛力」の構想に基づき、「即応機動する陸上自衛隊」の構築に向け、大改革を推進する年となります。また、平成29年度末の陸上総隊、水陸機動団、機動師団・旅団等の新改編を完了させる極めて重要な歴史的な年です。

方面隊としては、平成30年度末に方面隊最初の機動旅団として第11旅団が改編され、即応機動する陸上防衛力の基幹部隊となります。

さらに、5年ぶりとなる日米共同指揮所演習（YCS）を担当し、陸上総隊及び教育訓練研究本部新編後の最初のYSとして日米共同の実効性を向上させることが求められるとともに、引き続き、本隊の専攻事項として重視した訓練により、総合戦闘力を最大限発揮し得る部隊の育成に努めていかなければなりません。

そのため、新たな体制の原動力となる部隊・隊員とともに、今まで以上に高い練度と即応性を保持し、日本国民、そして、道民の皆様への責任にこたえるべく、「最も強く、最も頼もしい北部方面隊を目指して」任務に邁進することをお約束申し上げます。

最後に、本年が隊員諸君とご家族の皆様、協力諸団体を始め地域の皆様にとりまして、輝かしい希望に満ちた年となりますよう、心からお祈り申し上げ、年頭の挨拶といたします。



第741号
平成30年1月1日

方面総監要望事項
よく考えて、前へ!

北海道知事

高橋 はるみ



明けましておめでとうございます。北部方面隊の皆様におかれましては、平素から道政へのご理解とご協力を賜りますとともに、我が国の防衛はもとより災害時の救援活動など、道民の皆様への安全と安心を確保する上で大変大きな役割を担っていただいております。心から感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、全国各地で局地的な大雨により大きな被害が発生する中、道内においても9月の台風接近に伴い、円滑な連絡調整のため、北部方面隊から速やかに連絡員を派遣いただき、また、道職員として勤務いただいている元自衛官の方々が、これまで培った経験を活かして現場の支援にあたられるなど、被害を最小限に食い止めることができました。

また、8月、9月の北朝鮮による本道上空を通過するミサイル発射の際には、道の緊急会議にご参集いただきとともに、9月、10月の北海道防災総合訓練では、会場として真駒内駐屯地等の提供、入浴施設の設置やヘリコプターの派遣、さらには緊急輸送路の確保を目的とした豊平川への架橋など多岐にわたるご協力を賜り、例年にも増して充実した訓練を実施することができました。改めてお礼を申し上げます。

近年の本道は、台風等の自然災害に加え、ミサイルの上空通過など、様々な危機事案に直面しており、迅速かつ的確な対応が求められる中、北部方面隊に寄せられる信頼はますます大きくなっており、道民の皆様への安全・安心のため、引き続きご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新しい年が、皆様にとりまして、明るく希望に満ちた年となりますことを心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

北海道自衛隊協力会

連合会会長 伊藤 義郎



田浦正人総監をはじめ、陸上自衛隊北部方面隊の皆様、ご家族と北部方面隊と心を共にしている皆さん、加えて北海道の防衛配置に就いております航空自衛隊と海上自衛隊の皆さん、平成30年の新春のお慶びを申し上げます。

我が国の最強の精鋭部隊である北部方面隊は、国の防衛はもとより、国際協力の参加も多く、また、大北海道の各地に駐屯し、四面海に囲まれ、国境のある北海道の防衛に対応されています。

北部方面隊と航空自衛隊、海上自衛隊の各部隊は防衛大綱と中期防衛力整備計画に対処し、恵まれた演習場で、本年も一層精進な部隊であられることをご期待致します。最近は自然災害が多く、本年の災害の無いことを祈ります。それ以上に我が国の周辺、特に東アジアが世界で最も危険な地域となりました。自衛隊の真摯な対応が期待されます。自衛隊の皆さん、北海道の自衛隊、総監を始め、隊員各位とご家族の皆様、今年のご健勝をお祈りして、私の新春のご挨拶と致します。

北海道自衛隊退職者 雇用協議会会長

岩田 主剛



新年明けましておめでとうございます。北海道自衛隊退職者雇用協議会は、北海道自衛隊退職者の就業の機会を確保し、退職される自衛官の皆様への就職のお手伝い、企業の雇用促進に努めております。

北海道の経済界では、来道観光客の増加などの喜ばしい話題がある一方、質が高い働き手の確保が最も重要な課題となっております。自衛官の皆様には退職後、是非そのまま北海道内で再就職頂き、今後の北海道の発展を支える大きな力となつていただければと思います。

近年、世界の治安情勢は先進国においても安定しているとは言えず、日本の防衛についても、一人一人が考えなくてはいけない時期が来ております。

昨年は北朝鮮のミサイルが本道の上空を通過し、道民が晒されている脅威をはっきり認識させられた年でした。国家の安全に日々尽力されている自衛官の皆様におかれましては、

公益社団法人自衛隊家族会

酒巻 尚生



北部方面隊の隊員並びにご家族の皆様、新年明けましておめでとうございます。昨年、朝鮮半島情勢等我が国をめぐる安全保障環境が大いに変動した一年でしたが、今年もより一層緊迫感が高まるものと予測されます。

その任務の重要性が増大していると共に、国民からの期待が高まっております。

私共と致しましては、皆様のお顔が絶えない年になりますよう、引き続き自衛官の皆様とご家族との連携を図り、雇用の推進に向け尽力して参る所存であります。

本年も「あかしや」愛読の皆様のご健勝・ご多幸を祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

公益社団法人自衛隊家族会
北海道地域協議会会長
香月 正

公益社団法人自衛隊家族会 北海道地域協議会会長

香月 正



新年あけましておめでとうございます。北部方面隊「あかしや」愛読の皆様におかれましては、御家族共々、輝かしい新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

日頃から、自衛隊家族会の活動に対しご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、北朝鮮情勢が緊迫するなか、昨年10月に行われた衆議院議員総選挙において与党が大勝致しました。これは、国民の皆さまが現政権を信任し、直面する困難を乗り越えて欲しいとの判断を下された民意と想像しております。

今後の焦点は北朝鮮情勢への対応と憲法改正の議論で、特に9条に自衛隊が明記されるかが焦点であり今後の推移を見守りたいと思っております。

今年も自衛官の募集環境は、少子化及び景気回復による雇用改善等で極めて厳しい状況が予想されますことから、我々家族会と致しまして、募集広報官の一人として隊員募集に全力で協力して参ります。

結び、田浦北部方面総監を核心に北部方面隊が益々発展されますことをご祈念申し上げますとともに、自衛隊家族会北海道地域協議会に対し今後も変わらぬご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶といたします。

2D
北鎮
SINCE 1952

「任務完遂」
「徹底した訓練」「地域との連携」
北の護り第2師団

今年も喜ぶ年でありたいと
心よりお祈り申し上げます

迎春

十勝岳連峰

第2師団長
陸将
野澤 真

迎春

旧年中は大変お世話になりました
今年も宜しくお願い致します

「強く 明るく 前向きに」
第7機甲師団

「総合戦闘力を最大限発揮できる決戦戦力の練成」 「防衛、警備等の実効性の向上」 「地域、部外関係機関とのより一層の連携」

樽前山

第7師団長
陸将
小野塚 貴之

道東の守り 第5旅団

「任務必遂」
「最善を尽くせ」

恭賀新年

新しい年を迎え
皆様のご健康とご多幸を
心よりお祈り申し上げます

第5旅団長
陸将補 堀井 泰藏

場所：帯広市郊外

士
SAPPORO
第11旅団

「練磨即忘」
「感謝信頼」
「自省前進」

新春を迎え
謹んで新年のお祝いを
申し上げます

謹賀新年

羊蹄山

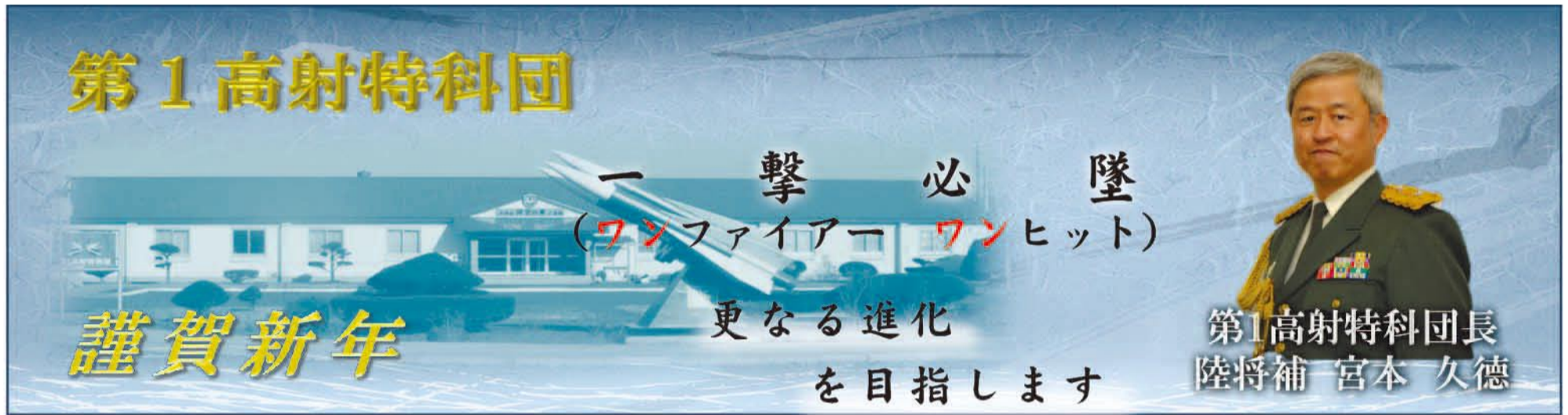
第11旅団長
陸将補
竹本 竜司



謹賀新年 第1特科団
1st Artillery Brigade




第1特科団長
陸将補 片岡 義博



第1高射特科団

一 撃 必 墜
(ワンファイアー ワンヒット)

更なる進化
を目指します



第1高射特科団長
陸将補 宮本 久徳



謹賀新年

障害処理 渡河 交通 建設

謹んで新年のお慶びを申し上げます

第3施設団



第3施設団長
陸将補 遠藤 充



謹賀新年

本年も職員一同
「心の通う信頼される病院」
を目指します



自衛隊札幌病院長
陸将 上部 泰秀

病棟看護 外来診療

北海道防災総合訓練 北部方面隊総合戦闘力演習

JAPAN SELF-DEFENCE FORCE
自衛隊札幌病院
SAPPORO HOSPITAL



謹賀新年

北海道補給処



北海道補給処長
陸将補 大森 丈義

自衛隊旭川地方協力本部



本年も志願者、企業様、退職者の満足と第一に邁進して参ります。

自衛隊旭川地方協力本部長
1等陸佐 阿部 仁一



自衛隊札幌地方協力本部



本年も「らしくあれ」の方針の下、一意奮闘して任務完遂に邁進します。

自衛隊札幌地方協力本部長
1等陸佐 篠村 和也



自衛隊帯広地方協力本部



謹んで新春のお慶びを申し上げます。本年もよろしくお願ひします。

自衛隊帯広地方協力本部長
1等陸佐 弓場 信行



自衛隊函館地方協力本部



今年も「直」ただちに、まっすぐ、すなおに前進していきます!

自衛隊函館地方協力本部長
1等空佐 大石 徹郎



明けましておめでと
うございます。本年も
健やかに新年をお迎え
のこととお慶び申し上
げます。今年も、皆様
に勤務の活力と心の癒
しをお届けできるよう
う、編集者一同努力し
て参る所存ですので、
引き続きご愛読のほ
ど、宜しくお願ひ申し
上げます。

さて、左の写真は上
富良野町で毎年行われ
ている「北の大文字」
と呼ばれる行事です。
年明けのカウントダウ
ンと同時に、その年の
安全や豊作などを祈つ
て、盛大に花火が打ち
上げられます。今年一
年しつかり目標をもつ
て行動し、また来年、
この盛大な花火の下で
明るい笑顔で会いま
しょう。

さて、平成が始まり
今年で30年の節目とな
りました。昨年末に
天皇陛下のご譲位が決
定し、平成も来年5月
からは新しい元号に変
わります。次はどんな

元号になるのか楽しみ
です。平成元年に生ま
れた人は、今年で30歳
「ゆとり世代」などと
揶揄され、中には将来
を危惧する人も居たの
ではないでしょうか。
しかし、その若者も今
では各部隊にとつて中
堅となり、隊員として
も人間としても充実
し、まさに部隊の原動
力として活躍していま
す。これからも若さを
武器に、精力的に活動
し、家族のため、部隊
のため、活躍して欲し
いものです。我々「パ
ブル世代」も、体力で
は若者に劣るものの、
これまで培った知識と
技能を駆使し、時々「ゆ
とり」を持ちながらも、
これまでの経験とノウ
ハウを次世代に申し送
り、部隊の伝統と組織
力を継承する責任があ
ります。世代を超えて
部隊・隊員が「丸」とな
り、最も強く、最も頼
もしい北方面隊を指
して、これからも努
力し続けましょう。

編集後記

